

ユタ州はアメリカのロッキー山脈の西側に位置し、日本の本州ほどの面積を有する広大な州です。皆さんが滞在・研修を行うマグナは人口約32,000人です。州都であるソルトレイクシティから約20Kmに位置しています。夏は晴天が続く気温も高くなりますが、湿度が低いので過ごしやすい気候です。また、降雪量と雪質に恵まれた全米屈指のスキーリゾート地で、2002年には冬季オリンピックの会場になりました。5つの国立公園があり、雄大な自然に囲まれたユタ州は、全米で最も住みやすい州、治安の良い州に選ばれた事もあり、海外研修にとっても適した環境です。

○英語研修

プログラム期間中、学校等の研修施設で英語の研修を行います。皆さんのために組まれたカリキュラムなので、楽しみながら効果的に学ぶことができます。

○課外活動等

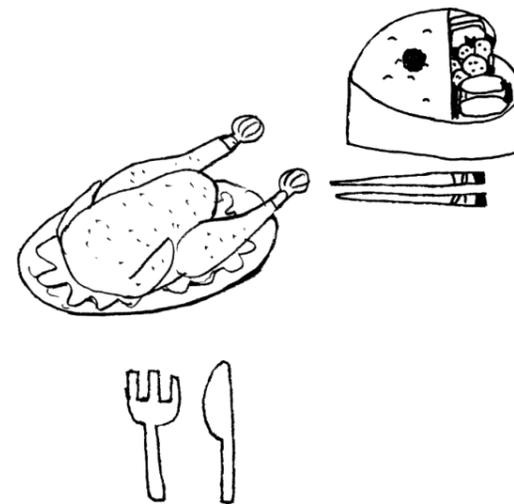
英語研修の時間以外を利用した課外活動、現地学生との交流やソルトレイクシティ市内観光などを行う予定です。

○ウェルカム・フェアウェルパーティー

プログラムのはじめに現地の人々によって皆さんを歓迎するウェルカムパーティーが開催されます。プログラムの終盤には、皆さんがフェアウェルパーティーを企画し、得意の出し物などで感謝の気持ちを表現してください。

ユタ州やマグナについて更に詳しくは下記のホームページをクリック！

- ソルトレイク郡
<http://www.slco.org/> (英語版)
- マグナ
<http://www.magnautah.org/> (英語版)



ハナシテミヨウキイテミヨウミテミヨウ



マグナ ホームステイ

湯沢学園生徒海外派遣事業

2026年7月24日(金) ~ 8月3日(月)

募集期間

2026年4月1日(水) ~ 4月10日(金)

湯沢町教育委員会
Tel: 025-784-2211

この事業は、湯沢学園の生徒がアメリカのマグナとの交流を通じて生きた英語に触れ、豊かな人間性を育むとともに国際感覚を養うことを目的としています。

1.派遣期間 2026年7月24日(金)～8月3日(月)

2.派遣先 マグナ【アメリカユタ州】

3.派遣人数 10名(中学生5名・高校生5名)

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度から4年間事業を休止していたため、募集ができなかった学園生徒の救済措置を複数年かけて行っています。令和8年度は、高校1年生から高校3年生の湯沢中学校卒業者を対象に募集を行います。高校生枠が定員に達しなかった場合には、中学生枠に派遣人数を配分することとなりますので、あらかじめご承知おきください。また、募集多数の場合は、中校生、高校生それぞれの枠内の上学年を優先する予定です。

4.滞在方法 ホームステイ

マグナのご家庭にホームステイをします。

ホストファミリーは日本の文化や習慣に興味をお持ちです。また、アメリカの文化や習慣を皆さんに知っていただきたいと思っています。

期間中は、家族の一員として迎えてくれるので、生きた英語を学ぶ絶好のチャンスです。

5.募集期間 2026年4月1日(水)～4月10日(金)

6.応募資格 次のすべての条件に該当することとします。

- 湯沢町に居住し、令和8年度に湯沢中学校1年生、2年生の方もしくは令和8年度に高校1年生から高校3年生の湯沢中学校卒業生
- 心身ともに健康で、この派遣事業に自発的な参加意思がある方
- この派遣事業への参加に同意し、支援、協力ができる保護者がいる方
- 派遣事業の年に、マグナ学生等を受け入れできる家庭の方
(派遣人数によって、派遣事業の翌年(令和9年度)に受け入れをお願いする場合があります。)

7.応募方法及び派遣生徒の決定

次の書類を募集期間内に湯沢町教育委員会(認定こども園棟2階)へ提出して下さい。

- 申込書
ふりがな等を含め記載漏れがないよう、十分に注意してください。
本人と保護者の署名は必ず自書してください。

- 作文
「姉妹都市との交流」について各自でテーマを設定してください。ただし、作文の内容をもとに報告書を作成していただきますのでご注意ください。
400字詰め原稿用紙(A4、横書)で3枚程度とします。
◎提出書類(申込書・作文)を確認後、面接等を行い派遣生徒を決定します。

8.参加費用

参加費用(渡航運賃や国内交通費など)の50%をご負担いただきます。ただし、参加者の負担額は20万円を上限とします。参加費用につきましては、別紙「参加費用概算表」をご参照ください。
なお、「参加費用概算表」の額は現時点での概算額であり、実際の参加費用とは異なりますのでご注意ください。

それ以外に必要な費用

- ・パスポート取得費 11,300円(印紙代9,000円、県証紙代2,300円)
- ・海外旅行損害保険 15,000円程度(参加者全員が同一条件の保険に加入予定)
- ・スーツケース宅配 6,000円程度(出発時及び帰国時に湯沢町、羽田空港間をスーツケース宅配予定)
- ・スーツケースや身の回り品、ホストファミリーへのおみやげ、お小遣い等

9.注意事項

- 派遣先には湯沢中学校教員等が同行します。
- 派遣生徒及び保護者は事前オリエンテーションに必ず参加し、事業の意識と目的を理解しなければなりません。
- 派遣生徒は、帰国後町が指定する日までに報告書を湯沢町長に提出し、報告会で発表を行います。
- 派遣生徒は、帰国後も派遣先のホストファミリーやお世話になった方々と交流を継続できるように努力してください。
- 派遣生徒の保護者は、交流事業として海外からの派遣生徒がある場合は、原則的に、ボランティアとしてホームステイを受け入れなければなりません。
- 派遣生徒本人の責任による事故等については、全て保護者の責任となります。

10.特記事項

1 事業について

- ① この派遣事業の主催は湯沢町で、中学校の協力を得て実施している事業です。
- ② この派遣事業は、英語力の向上、異文化理解等を目的とする海外研修です。

2 事前オリエンテーションの実施

- ① 事前オリエンテーションは3回程度行う予定です。これは現地での国際交流をより効果的に体験するための準備です。
- ② 事前オリエンテーションでは、出発時期に合わせて渡航の手続きを案内すると同時に、現地事情やホームステイに対する心構え等を説明します。
- ③ 派遣事業参加者は、原則全員参加とします。保護者についても、参加していただきます。

3 ホームステイをする上で知っておいていただきたいこと

- ① ホストファミリーは国際親善と相互理解の趣旨に基づき、積極的に協力を申し出た善意のアメリカ人家庭であり、参加者からのホストファミリー変更希望は原則として認められません。
- ② 一人の生徒に対し一家庭を原則としますが、受け入れ側の希望等により一家庭に二人滞在する場合があります。
- ③ ホストファミリー決定後、ホストファミリーの不慮の事故や病気・経済事情等により、ホストファミリーが変更される場合があります。
- ④ アメリカにおいては、たとえ中学生であっても一人前の大人として扱われるため、参加者は自分の行動に責任を持ち、大人としての自覚をもって行動してください。
- ⑤ 参加者の個人的行動による事故等の責任は、全て参加者自身のものとします。参加者がプログラムの主旨、ルール、派遣条件に反し安全かつ円滑なプログラムの運営を妨げていると判断された場合は、プログラムを途中で離脱、即帰国となる場合があります。その場合は、交通費等を含め全額負担していただきます。また、現地において発生した問題は必ず現地で解決するようにしてください。

11.その他

- この他詳細については、「湯沢学園生徒姉妹都市交流事業」実施要領によるものとします。